

子どもと地域を、音楽とアートで繋ぐ
居場所形成プロジェクト

2023

活動報告書

目次

1. 「子どもと地域を、音楽とアートで繋ぐ居場所形成プロジェクト」

1-1. 事業趣旨

1-2. 実施内容

◇子どもと地域の交流プログラム

- ・音楽体験会
- ・子育て世帯応援「フードパントリー」

◇音楽プログラム「ほくさい音楽博」

- ・公募概要
- ・発表会概要
- ・広報チラシ
- ・記録写真
- ・ハロカル

◇みまもり隊

1-3. 実績

◇子どもと地域の交流プログラム参加者数の実績

- ・音楽体験会
- ・フードパントリー

◇音楽プログラム参加者数の実績

◇みまもり隊（ボランティアスタッフ）の受け入れ実績

1-4. 広報宣伝活動報告

◇SNS配信実績・登録者数

◇メディア掲載

◇クリッピング

1-5. アンケート結果

◇音楽プログラム参加者のアンケート

◇音楽プログラム参加者の保護者のアンケート

1.子どもと地域を、音楽とアートで繋ぐ居場所形成プロジェクト

1-1.事業目的

本事業は、子どもが家庭や学校・習い事以外で気軽に立ち寄れる場をひらき、地域住民との交流や、音楽・文化芸術を通じて、多様な表現や価値観に触れられる機会をふんだんに用意することで、子どもの成長に欠かせないさまざまな体験機会を生み出す場づくりを行う。

コロナ禍で見えてきた課題として、学校やクラブ活動、部活、地域行事の自粛や規模縮小が相次ぎ、人が集まれない期間が長く続いたことで、子どもの体験の機会は大きく減少した。特に学校や習い事以外で、多くの人々が集うことで成立してきた「音楽」などの芸術活動は発表する機会を大きく失った。

元々原因としてあった核家族化や共働きの家庭の増加、親族や近所付き合いの減少、自治会・町内会などの地域コミュニティが急速に衰退している課題があったなかで、コロナウイルス感染症の影響が長期化。人々が積極的に集まれない状況が長く続いたことで、子どもが地域と接点を持つ機会が極端に減っている。

加えて、コロナ禍で長い期間、マスク着用や人との接触を最小限にする生活を送ってきた影響で、他者との関わりを積極的にとらない・避ける子どもが多くみられ、家や学校以外で他者との接点が極端に不足していることがわかった。コロナ禍以前から、子どもが自ら望んで地域と関わりを持ったり、音楽や文化芸術など体験・発表できる場が少ないことも「体験」の格差を生まれる原因にもなっている。

2023年度の取り組みとして、子どもが集まり、発表できる場として、弊団体が継続的に実施してきた音楽プログラム「ほくさい音楽博」を実施した。人や自分自身を楽しませるプロでもある現役の音楽家と時間を過ごすことで、多様な表現や価値観・文化を学び、練習や発表を通じて、子どもの自尊感情を高め、他者とのコミュニケーションに自信を持つことができる「よりどころ」を目指す。

また、子どもが地域と顔のみえる関係性を築くために、この活動を地域の多様な世代が見守り、支えられる仕組みをつくることで、地域の発展に寄与する。

●事業概要

- ・事業名：子どもと地域を、音楽とアートで繋ぐ居場所形成プロジェクト
- ・主催：特定非営利活動法人トッピングイースト
- ・助成：日本財団
- ・協力：セカンドハーベスト
- ・問い合わせ

080-9671-7507 (11:00~18:00不定休)

E-Mail：hokusai@toppingeast.com

WEB：<http://www.toppingeast.com/project/1621/>

1-2.実施内容

◇子どもと地域の交流プログラム

近所の子どもが気軽に立ち寄ることができ、「音楽」「アート」を通じて多様な人々と交流できる場づくりに取り組む。具体的には、ふだん触れる機会が少ないさまざまな音楽・楽器に触れることができる「音楽体験会」を現役の音楽家を講師に招いて実施。また子どもが「音楽」や「アート」に触れる入口を広げるため、アートワークセラピストとDJが参加するフードパントリーを子育て世帯を対象に実施した。

- ・実施期間：2023年4月～2024年3月31日まで
- ・場所：墨田区内の児童館、コミュニティセンター、学校等

●実施企画（1）音楽体験会【すみだ巡業】ほくさい音楽博 体験会

子どもが自ら音楽やアート活動に参加するには、親の関心度が大きく影響し、学校や習い事以外で自らアクセスできる場は極端に少ない。そこで、音楽家と共に子どもたちのいる場所を訪れる「音楽体験会」を定期的に実施した。

◎企画概要一覧

タイトル	概要
【すみだ巡業vol.1】 ほくさい音楽博体験会 雅楽編	<ul style="list-style-type: none">・日程：2023年7月5日（水）15:30～16:30・会場：墨田区立フレンドリープラザ立川児童館 3階 体育館【墨田区立川1-5-2】・講師：多度雅楽会・内容：世界最古のオーケストラと称される雅楽。今回は雅楽の楽器と舞の体験会を実施。
【すみだ巡業vol.2】 ほくさい音楽博体験会 スティールパン編	<ul style="list-style-type: none">・日程：2023年7月22日（土）14:00～14:25／14:45～15:10（全2回）・会場：社会福祉会館 1階 会議室【墨田区東墨田2-7-1】・講師：原田芳宏・内容：南米トリニダード・トバゴのドラム缶楽器「スティールパン」の体験会を実施。
【すみだ巡業vol.3】 ほくさい音楽博体験会 ガムラン編	<ul style="list-style-type: none">・日程：2023年7月25日（火）10:30～12:00・会場：さくら橋コミュニティセンター 3階 体育館【墨田区向島2-3-8】・講師：鳥居誠、GSP Tokyo・内容：インドネシアの伝統芸能「ガムラン」の楽器体験を実施。
【すみだ巡業vol.4】 ほくさい音楽博体験会 和楽器編	<ul style="list-style-type: none">・日程：2023年8月2日（水）14:30～15:30・会場：墨田区立フレンドリープラザ立花児童館 1階 音楽室【墨田区立花1-27-9】・講師：望月太左衛・内容：日本の音楽には欠かせない囃子（小鼓・大鼓などの鳴物）に使用する楽器体験を実施。
【すみだ巡業vol.5】 ほくさい音楽博体験会 スティールパン編	<ul style="list-style-type: none">・日程：2023年8月9日（水）15:30～15:55／16:05～16:30 ※入れ替え制・会場：墨田区立フレンドリープラザ立川児童館 3階 体育館【墨田区立川1-5-2】・講師：原田芳宏・内容：南米トリニダード・トバゴのドラム缶楽器「スティールパン」の体験会を実施。

【すみだ巡業vol.6】 ほくさい音楽博体験会 義太夫編	<ul style="list-style-type: none"> ・日程：2023年8月16日（水）14:00～14:40 ・会場：墨田児童会館 2階 フリースペース [墨田区墨田2-30-15] ・講師：竹本京之助、鶴澤弥々 ・内容：400年以上の歴史を持つ日本の伝統芸能「義太夫」の体験会を実施。
【すみだ巡業vol.7】 ほくさい音楽博体験会 ガムラン編	<ul style="list-style-type: none"> ・日程：2023年8月16日（水）14:40～16:30 ・会場：墨田児童会館 2階 フリースペース [墨田区墨田2-30-15] ・講師：鳥居誠、GSP Tokyo ・内容：インドネシアの伝統芸能「ガムラン」の楽器体験を実施。
【すみだ巡業vol.8】 ほくさい音楽博体験会 和楽器編	<ul style="list-style-type: none"> ・日程：2023年8月23日（水）14:30～15:30 ・会場：東駒形コミュニティ会館 [墨田区東駒形4-14-1] ・講師：望月太左衛 ・内容：日本の音楽には欠かせない囃子（小鼓・大鼓などの鳴物）に使用する楽器体験を実施。
【すみだ巡業vol.9】 ほくさい音楽博体験会 雅楽編	<ul style="list-style-type: none"> ・日程：2023年9月6日（水）15:00～16:00予定 ・会場：墨田区立フレンドリープラザ立花児童館 1階 体育館 [墨田区立花1-27-9] ・講師：多度雅楽会 ・内容：世界最古のオーケストラと称される雅楽。今回は雅楽の楽器を体験を実施。
【すみだ巡業vol.10】 ほくさい音楽博体験会 義太夫編	<ul style="list-style-type: none"> ・日程：2023年9月16日（土）12:30～13:20予定 ・会場：墨田区立 フレンドリープラザ立川児童館 3階 体育館 [墨田区立川1-5-2] ・講師：竹本京之助、鶴澤弥々 ・内容：400年以上の歴史を持つ日本の伝統芸能「義太夫」の体験会を実施。

◎記録写真



◎WEBにてフォトレポートを公開

<https://www.toppingeast.com/event/3686/>

●実施企画（2） 「世界中の響きの美しい音楽に出会う楽器体験プログラム」小学校体験授業

学校では習う機会のない、世界の響きの美しいさまざまな音楽を体験し、学べる体験型授業を企画。インドネシアの伝統芸能「ガムラン」や日本の古典芸能「和楽器」、南米トリニダート・トバゴの国民楽器である「スティールパン」などの合奏演奏体験を通し、伝統芸能の本質的な可能性を学び、他者との音の一体感を心と身体で楽しむイベントを実施した。

◎企画概要一覧

プログラム	概要
スティールパン	<ul style="list-style-type: none">・日程：2023年9月8日（水） 5時間目：13:15～14:00／6時間目：14:05～14:50 放課後：14:05～16:00・会場：墨田区立中和小学校 体育館【墨田区菊川1-18-10】・講師：原田芳宏・内容：南米トリニダード・トバゴのドラム缶楽器「スティールパン」の体験会を実施。
ガムラン	<ul style="list-style-type: none">・日程：2023年9月15日（水） 5時間目：13:15～14:00／6時間目：14:05～14:50 放課後：14:05～16:00・会場：墨田区立中和小学校 体育館【墨田区菊川1-18-10】・講師：鳥居誠、GSP Tokyo・内容：インドネシアの伝統芸能「ガムラン」の楽器体験を実施。
和楽器	<ul style="list-style-type: none">・日程：2023年9月29日（水） 5時間目：13:15～14:00／6時間目：14:05～14:50 放課後：14:05～16:00・会場：墨田区立中和小学校 体育館【墨田区菊川1-18-10】・講師：望月太左衛・内容：日本の音楽には欠かせない囃子（小鼓・大鼓などの鳴物）に使用する楽器体験を実施。

◇子育て世帯応援 トッピングイースト「フードパントリー」

アートワークセラピストとDJが参加するイベントとして、フードパントリーを毎月開催。フードパントリーでは、フードロス解消のための食糧提供だけでなく、アートや音楽にふれられる「よりどころ」として、子どもも大人も楽しく過ごせる場づくりを目指している。

- ・名称：トッピングイースト フードパントリー
- ・実施日：月1回日曜日
- ・場所：トッピングイースト事務所（東京都墨田区内）
- ・対象：子育て世帯 ※当日お子さん（17歳以下）と来場の方限定
- ・定員：各回最大8世帯まで
- ・共催：墨田区
- ・協力：セカンドハーベストジャパン、回向院、荒川春子
- ・広報協力：墨田区福祉保健部厚生課

◎企画概要一覧

	概要
フードパントリー vol.12	<ul style="list-style-type: none"> ・日程：2023年5月7日（日）11:00～12:30／12:30～14:00 ・アートセラピー内容：「街」をテーマに、子どもは大きな紙に「街の絵」を描き、大人は「自分がなりたかったもの、なりたいもの」を描き、『子どもが作った街に大人が描いたお客様が遊びに行く』というストーリーで一枚の絵を完成させた。
フードパントリー vol.13	<ul style="list-style-type: none"> ・日程：2023年6月18日（日）11:00～12:30／12:30～14:00 ・アートセラピー内容：新聞紙をつかった「発散」のワークとあわせて、食品パッケージを使って「生き物」「おもちゃ」づくりを行った。
フードパントリー vol.14	<ul style="list-style-type: none"> ・日程：2023年7月23日（日）11:00～12:00／13:00～14:00 ・アートセラピー内容：子どもは「発散」を目的に風船やボール遊びを行い、大人は染め紙のワークショップを実施した。
フードパントリー vol.15	<ul style="list-style-type: none"> ・日程：2023年8月20日（日）11:00～12:00／13:00～14:00 ・アートセラピー内容：「わたしのたからもの」をテーマに、大きな障子が身に絵の具を使い、自由に色をつくって描くワークショップを実施した。
フードパントリー vol.16	<ul style="list-style-type: none"> ・日程：2023年9月10日（日）11:00～12:00／13:00～14:00 ・アートセラピー内容：「夏の思い出」をテーマに、子どもは砂場で宝探し。宝は貝殻やサンゴなど。そのほか砂場から見つけた砂鉄を使って砂鉄遊びも実施。大人は貝殻を使ってキャンドル作りを行った。
フードパントリー vol.17	<ul style="list-style-type: none"> ・日程：2023年10月15日（日）11:00～12:00／13:00～14:00 ・アートセラピー内容：ハロウィンにあわせてランタンやオーナメントづくりを実施した。また子どもたちを対象に黒ビニール袋で作った大きな風船を飛ばす遊びも行った。
フードパントリー vol.18	<ul style="list-style-type: none"> ・日程：2023年11月19日（日）11:00～12:00／13:00～14:00 ・アートセラピー内容：「自然の秋の恵みを使ったアートワークを実施。枯葉や松ぼっくり、木の実などを使用したコラージュ作品を制作した。
フードパントリー vol.19	<ul style="list-style-type: none"> ・日程：2023年12月17日（日）11:00～12:00／13:00～14:00 ・アートセラピー内容：クリスマスリースのしめ縄づくりを実施した。
フードパントリー 資源循環講座 vol.1	<ul style="list-style-type: none"> ・日程：2024年1月20日（日）10:00～13:00 ・内容：継続参加の家族を対象に、水耕栽培など自宅できる簡単な栽培方法をレクチャーし、種を配布した。
フードパントリー vol.20	<ul style="list-style-type: none"> ・日程：2024年2月4日（日）11:00～12:00／13:00～14:00 ・アートセラピー内容：節分にあわせて紙袋でお面をつくり、豆まきを実施。「音」楽をテーマに、大きな紙にみんなで絵を描いた。完成した絵は2月25日に開催の「ほくさい音楽博」で掲示した。
フードパントリー 資源循環講座 vol.2	<ul style="list-style-type: none"> ・日程：2024年3月10日（日）10:00～13:00 ・内容：継続参加の家族を対象に、水耕栽培など自宅できる簡単な栽培方法をレクチャーし、種を配布した。

◎記録写真



◎WEBにてフォトレポートを公開

<http://www.toppingeast.com/event/2513>

◇音楽プログラム「ほくさい音楽博」

「ほくさい音楽博」は、世界に名を轟かせた葛飾北斎への尊敬の念を込めて、生誕地でもある墨田区周辺地域の子どもたちに、世界中の響きの美しい楽器に触れてもらい、練習を重ね、発表会を行っていくプログラム。

葛飾北斎の絵画に多大な影響を受けたフランスの作曲家ドビュッシーは、およそ100年前従来の西洋音楽からの逸脱をはかり、その音楽は世界中に波及していった。

小さいうちから世界中の音楽や楽器の響きに直に触れ、彼の地を想像すること。子どもたちが小さな好奇心を持ち続けていつしか葛飾北斎のように羽ばたき、世界に影響を与える存在になっていってほしいと願い、企画・実施している。

◎公募概要

プログラム名	講師	定員	練習回数	詳細
スティールパン	原田芳宏	10名程度	全6回	・練習時間：1時間 ・内容：カリブ海に浮かぶ小さな島トリニダード・トバゴで生まれたドラム缶楽器「スティールパン」を演奏した。
義太夫	竹本京之助 鶴澤弥々	10名程度	全6回	・練習時間：2時間 ・内容：文楽や歌舞伎の音楽で400年続く日本の音楽・義太夫の『卅三間堂棟木由来 木遣音頭の段』を披露した。
和楽器	望月太左衛	15名	全6回	・練習時間：2時間 ・内容：お祭りや歌舞伎、能までさまざまな場面で活躍する和楽器。「雛鶴三番叟」「操り三番叟「祭囃子」など多数の楽曲を披露した。
ガムラン	I Putu Gede Setiawan [楽器] 鳥居 誠 [楽器] 安田冴 [舞踊]	楽器25名 舞踊10名	全7回	・練習時間：2時間 ・内容：インドネシアの民族音楽「ガムラン」を、楽器と舞踊チームにわかつて練習を実施。威厳に満ちた大臣の踊り「トペン・クラス」に挑戦した。
雅楽	多度雅楽会	舞踊8名 打楽器4名	全5回	・練習時間：2時間 ・内容：世界最古のオーケストラ「雅楽」を舞と打楽器チームにわかつて練習を実施。極楽に住む鳥の声を音楽にした舞楽「迦陵頻」に挑戦した。

<各プログラム共通>

- ・公募期間：2023年9月25日（月）～10月20日（金）※一部プログラムについて募集期間延長
- ・募集対象：小学生～19歳まで（一部親子参加可）
- ・練習期間：2023年11月12日（日）～2024年2月23日（金・祝）
- ・練習会場：摂社若宮牛嶋神社 社務所【墨田区本所 2-2-10 2階】、築地本願寺慈光院【墨田区横網1-7-2】
- ・参加費：【義太夫・和楽器・雅楽】10,000円、【スティールパン・ガムラン】7,000円
(発表会当日の衣装代、貸衣装代含む) ※本プログラムは、子どもの体験奨学金“ハロカル”対象プログラム。

●子どもの体験奨学金「ハロカル」対象プログラム

「ハロカル」とは、子どもの体験格差解消を目的として、経済的に厳しい家庭の小学生を対象に、スポーツや音楽・芸術活動のほか、体験活動で利用できる奨学金のこと。本プログラムも対象プログラムとなっている。

●発表会概要

公募プログラムに参加した子どもたちの発表会＜応援しよう＞をメインに、当日来場者が気軽に参加できる、ものづくりや世界の音楽・楽器の各種体験会などの＜やってみよう＞で構成する音楽博覧会を開催。

▽日時：2024年2月25日（日）12:00 開場 / 12:30 開演（17:00～閉会式）

▽場所：回向院 [東京都墨田区両国2-8-10]

▽料金：入場無料（一部体験会のみ有料）

▽講師：原田芳宏（スティールパン）、竹本京之助（義太夫）、鶴澤弥々（義太夫三味線）

望月太左衛（和楽器）、I Putu Gede Setiawan（ガムラン）、鳥居誠（ガムラン）、

安田冴（ガムラン）、多度雅楽会（雅楽）、子ども食堂BAND「エプロンズ」、

角田晴美（アートワークショップ）、染森亜希子（アートワークショップ）、

松下祐介（楽器づくり）、山本惣一（楽器づくり）、増田香織（楽器づくり）

▽発表会＜応援しよう＞～練習を重ねてきた小学生チームが、ついにその成果を発表！～

・スティールパン

・和楽器

・義太夫

・ガムラン

・雅楽

▽体験会・ライブ＜やってみよう＞～世界の音楽とのづくりやライブが体験できるよ！～

・いろんな楽器を体験しよう！「みんなの音楽室」

スティールパン体験、和楽器体験、ガムラン体験、義太夫三味線講座、民謡ライブ

・アートとのづくりを楽しもう！「みんなの工作室」

アートワークショップ「紙袋お面をつくって遊ぼう！」、すみだの廃材で楽器をつくって遊ぼう！

「ほくさい音楽博」（2023年度）

主催：NPO法人トッピングイースト

協賛：回向院、国技館通り商店会

後援：墨田区

協力：築地本願寺慈光院、摂社若宮牛嶋神社、音工場、和の音交流館、中和こどもひろば、株式会社サンコー、株式会社三進製作所、社会福祉法人 墨田さんさん会、tumugi、フレンドリープラザ外手児童館、OMDキッズダンス

助成：日本財団

●プログラム参加者募集チラシ

The flyer features a collage of photos showing various music-related activities. Text includes:

- ほくさい音楽博**
- みんなで音楽を楽しむ！**
- メンバーオーディション大募集**
- 追加募集！申込み先着順**
- READYFOR**
- ほくさい音楽博 参加の流れ**
- NPO法人トピビングイースト**
- ほくさい音楽博って？**
- 和楽器**
- ガムラン**
- 雅楽**

●発表会告知チラシ

The flyer features a collage of photos showing various music-related activities. Text includes:

- みんなで 音楽祭を楽しもう！**
- ほくさい音楽博**
- 日 2月25日(日) 時 四回席**
- 会場マップ**
- タイムテーブル**
- ほくさい音楽博って？**

●記録写真

音楽プログラム「ほくさい音楽博」練習の様子



◎音楽プログラム「ほくさい音楽博」発表会当日の様子



◇みまもり隊

「みまもり隊」は、本事業が「地域が見守り、応援する」プロジェクトとして地域に根差していくことを目的に、さまざまな形で参加できるサポーター制度。現在は、小学生から80代までが参加し、それぞれの興味関心や得意分野や活かしながら、継続的に参加できる仕組みとなっている。関わる地域住民が増えることで、子どもと地域をつなぎ、顔の見える関係を築くことを目的に隨時募集を行っている。

▽スタッフ

練習から発表会まで子どもたちの活動をサポートするスタッフを募集。会場運営や実施プログラムのサポートのほか、着付けや髪結いなどの技能を持つスタッフも参加した。

- ・募集期間：随时募集中
- ・募集媒体：すみだボランティアセンター、Activo、地域の力応援通信

▽継続寄付（マンスリーサポーター）

プログラムの継続のため、月額のサポーターの募集を実施。

- ・募集期間：2023年10月～随时募集中
- ・募集媒体：readyfor (https://readyfor.jp/projects/hokusai_te/)

継続寄付 #社会にいいこと #地域文化 #まちづくり #子ども・教育 #音楽 #伝統文化 #継続寄付

音楽をもっと身近に！子ども達が世界の楽器に触れられる場をつくりたい

NPO法人トッピングイースト

マンスリーサポーター総計
21人

最初の支援者になりませんか？

プロジェクトの支援にすすむ

https://readyfor.jp/projects/_ コピー

専用URLを使うと、あなたのシェアによってこのプロジェクトに飛入されているかを確認できます

Facebook X LINE note

このプロジェクトでは無期限で寄付を募集しています。「毎月」のコースで支援した場合、すでに完了した決済をキャンセルすることはできませんが、将来の決済を解約することができます。



▽都度寄付

寄付金額に応じたさまざまな特典を用意し、寄付金を募った。

- ・寄付金受付期間：2023年12月～2024年2月18日（日）



1-3.実績

◇子どもと地域の交流プログラム参加者数の実績

●音楽体験会

タイトル	参加者数	
	子ども	大人
【すみだ巡業vol.1】 「ほくさい音楽博」体験会 雅楽編	94	
【すみだ巡業vol.2】 「ほくさい音楽博」体験会 スティールパン編	79	85
【すみだ巡業vol.3】 「ほくさい音楽博」体験会 ガムラン編	60	
【すみだ巡業vol.4】 「ほくさい音楽博」体験会 和楽器編	53	
【すみだ巡業vol.5】 「ほくさい音楽博」体験会 スティールパン編	67	
【すみだ巡業vol.6】 「ほくさい音楽博」体験会 義太夫編	52	
【すみだ巡業vol.7】 「ほくさい音楽博」体験会 ガムラン編	34	
【すみだ巡業vol.8】 「ほくさい音楽博」体験会 和楽器編	33	
【すみだ巡業vol.9】 「ほくさい音楽博」体験会 雅楽編	78	11
【すみだ巡業vol.10】 「ほくさい音楽博」体験会 義太夫編	25	
中和小学校特別授業 スティールパン <小学5年生対象>	58	
中和小学校特別授業 スティールパン <小学6年生対象>	43	
中和小学校放課後クラブ スティールパン	32	
中和小学校特別授業 ガムラン <小学1年生対象>	52	
中和小学校特別授業 ガムラン <小学3年生対象>	52	
中和小学校放課後クラブ ガムラン	24	
中和小学校特別授業 和楽器 <小学2年生対象>	44	
中和小学校特別授業 和楽器 <小学4年生対象>	42	
中和小学校放課後クラブ 和楽器	25	

延べ1,043名

(前年度 子ども活動室及びワークショップ実績 240名)

●参加者割合

未就学児 (5歳以下)	小学生			中学生	高校生
	1・2年生	3・4年生	5・6年生		
5.17%	61.85%	23.92%	6.90%	0.86%	1.29%

●フードパントリー

実施日	合計 参加人数	参加者数（初回）		参加者数（リピーター）	
		子ども	大人	子ども	大人
2023年5月7日（日） 11:00～13:00	41	7	8	15	11
2023年6月18日（日） 11:00～13:00	41	6	4	18	13
2023年7月23日（日） 11:00～13:00	38	7	4	16	11
2023年8月20日（日） 11:00～13:00	33	1	1	18	13
2023年9月10日（日） 11:00～13:00	38	3	3	19	13
2023年10月15日（日） 11:00～13:00	37	2	2	21	12
2023年11月19日（日） 11:00～13:00	37	3	2	20	12
2023年12月17日（日） 11:00～13:00	38	3	2	20	13
2024年1月20日（日） 11:00～13:00	10	0	0	5	4
2024年2月4日（日） 11:00～13:00	32	4	4	14	10
2024年3月10日（日） 11:00～13:00	8	0	0	4	4

延べ353名（前年度 243名）

延べ 1,396名（前年度 640名）

◇音楽プログラム参加者数の実績

●参加者公募

プログラム名	定員	参加者数（辞退者含む）	途中辞退者※
義太夫	10名	3名	0名
和楽器	15名	14名（内保護者5名）	0名
スティールパン	12名	15名	1名
ガムラン（楽器）	15名	14名（内保護者6名）	2名
ガムラン（舞踊）	15名	2名（内保護者1名）	0名
雅楽	10名	7名（内保護者1名）	2名

※2023年11月～2024年2月までに辞退者した人数

合計 55名

●発表会当日

会場	視聴回数等
両国・回向院	来場者：延べ427名（子ども200名／大人227名）

●「ほくさい音楽博」おしゃべりの会（発表会後のギャザリング）

音楽プログラム参加者を、居場所形成事業の活動拠点に招待し、振り返りの会を開いた。具体的には、音楽プログラムの発表会の映像を鑑賞しながら、練習から発表会までを振り返り、感想や意見を交換。あわせて、今後の居場所事業について報告を行った。

実施日	参加者数	
	子ども	大人
2024年3月31日（土）	0名	9名
9名		

◇みまもり隊（ボランティアスタッフ）の新規受け入れ実績

月	参加者数 合計	属性			
		中学生 以下	大学生	大人	シニア (65歳以 上)
2023年4月	0				
2023年5月	2		2		
2023年6月	4			2	2
2023年7月	0				
2023年8月	2		1	1	
2023年9月	4	2	1	1	
2023年10月	4	1	1	1	1
2023年11月	1			1	
2023年12月	0				
2024年1月	2			2	
2024年2月	1			1	
2024年3月	1			1	

合計 18名（前年度 22名）

1-4. 広報宣伝活動報告

◇SNS配信実績・登録者数（2024年3月31日時点最新）

●LINE

LINE登録者に向けに活動案内を週1回配信。

登録者数：202（前年度 105）

●メールニュース

活動案内・活動報告を月2回配信。

登録者数：（前年度 821）

●SNS

週1回程度更新。

「居場所形成事業」公式アカウント

Twitter フォロワー数：184（前年度 144）

Instagram フォロワー数：272（前年度 208）

「NPO法人トッピングイースト」公式アカウント

Twitter フォロワー数：551（前年度 549）

Instagram フォロワー数：470（前年度 417）

Facebook いいね数：1,154（前年度 1,141）、フォロワー数：1,233（前年度 1,206）

●WEBサイト

音楽体験会およびフードパントリーの実施報告として、フォトレポートをWEBサイトに公開し、月1～2回活動報告を掲載。

◇メディア掲載

ジャンル	掲載・放送日	媒体名	タイトル
新聞	2024年2月19日（月）	東京新聞したまち支局	朝刊インフォメーション欄
テレビ	2024年3月9日（土）～15日（金）11:00 / 20:30	J:COM すみだ・台東	ジモトトピックス（台東・墨田・足立・葛飾・江戸川）

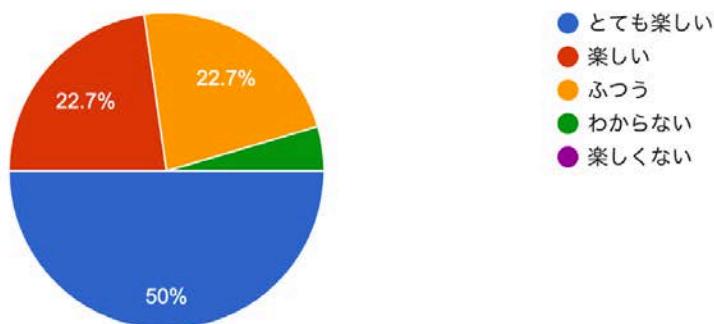
1-5.アンケート結果

◇音楽プログラム参加者のアンケート

<練習時>

◎練習はどうですか？（理由を教えてください）

22件の回答



先生がとてもゆかいでワイワイ練習が出来るから（とても楽しい）

みんなでできたとき楽しい！（とても楽しい）

シャミコ（三味線）で先生にほめられたときがうれしい。（楽しい）

大きな声がだせること（とても楽しい）

たのしい時もあるし、大変な時もあるから（ふつう）

など

◎気づいたことや、心配なこと、やってみたいことなど

15件の回答

発表会に失敗しないか心配。

スティールパンをやってみたいです。

次は、ガムランをやりたい。

太鼓が気になる。

シャミコ（三味線）を本番まちがえないかが心配。

など

<発表会後>

◎発表会を終えての感想

20件の回答

緊張したけど頑張れて楽しい気持ちになった。

すごく興奮した！楽しかった。音楽に合わせられて、良かった。

失敗したけど、お母さんがいい音だったよって言ってくれた。

楽しかった。発表の時間が短かった。

影響を受けまくりです！バリ舞踊、ガムラン最高！

など

◎一番楽しかったことはなんですか？

20件の回答

新しいお友達ができたこと。

珍しい楽器を触った。

メロディは覚えることができたけど、本番はドキドキしたこと。

かわいいクバヤをきて楽器をたたけたこと。

みんなの前で舞えたのが気持ちよかった。

など

◎一番こころに残ったことはなんですか？

20件の回答

どうやったらかっこよく舞えるか考えて頑張った。

少し間違えたけど、すぐにやり直しできた。

達成感がある。

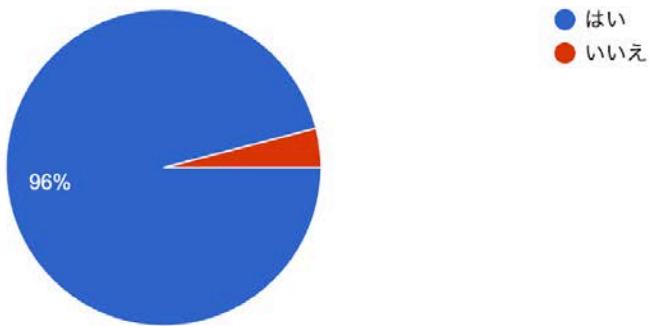
出来なかった所が出来るようになったこと。

先生たちのスティールパンの演奏がすごかった。

など

◎またやってみたいですか？

25件の回答



◎それはなぜですか？

14件の回答

練習はたいへんだったけど楽しかったから。

いろんなことがあって楽しかったから。

みんなの前で堂々と踊れることにやりがいがあるから。

いろいろな和楽器を演奏できて、楽しかったから。

スティールパンの音が美しく、先生のお話やレッスンがとても楽しかったから。

楽しいし、学べるから。

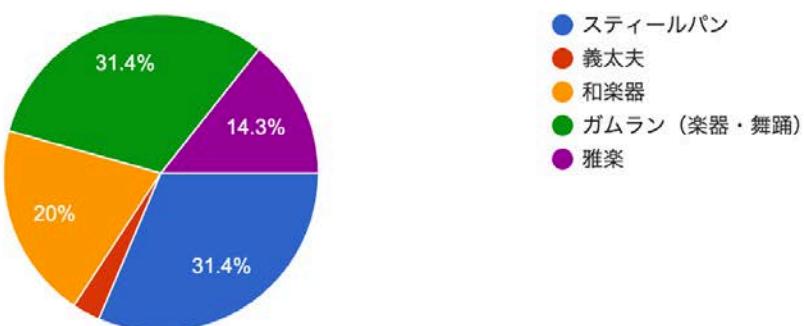
など

◇音楽プログラム参加者の保護者のアンケート

<練習について>

◎どのプログラムに参加されましたか？

35件の回答



◎1回の練習時間はどうでしたか？

16件の回答



◎練習内容や講師についての要望・感想がありましたらお聞かせください（自由回答）

8件の回答

なかなか出来ない体験をさせていただき感謝しております。家でもまだ「すっとんすっとん」等と口ずさみ、またやりたいと言っています。

みんなでタイミングを合わせる難しさや、合ったときの気持ちよさ、和楽器の楽しみを感じ参加できたようです。

教えていただいたことが自らの力となり、やり遂げたことで自信につながったように感じます。
ありがとうございました！

原田先生をはじめ、関係者のみなさまには、コロナ禍での開催に向けての働きに心から感謝します。自粛ばかりの生活の中で、スティールパン の音色に娘も癒されていました。今回も参加させて頂き、ありがとうございました。

限られた練習時間の中で、先生方が熱心にご指導くださり、子どもたち多くのことを吸収し、一生懸命取り組んでいる様子が伝わり、有意義な時間を過ごさせていただきました。

最年少ではじめての参加でしたが、先生方、スタッフの方々によくしていただき、毎回練習に行くのをとても楽しみにしていました。もう練習がなくなってしまって寂しがっています。

講師の先生方には、お忙しい中、大変良くして頂き、感謝しても仕切れないと思っております。練習日程については、少し足りないのではないかと危惧していましたが、本番しっかりとできており、良かったと思います。

延期期間中に、家でも練習できるようなわかりやすい動画（楽器単体で演奏の手元を上から撮ったようなもの）があるとよかったです。

先生は、ちゃんとやるところは厳しくやり、たのしくやるところはおもしろくやっており、とても勉強になりました。

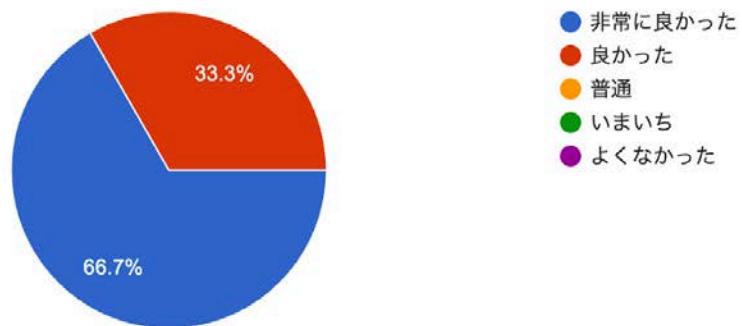
コロナ禍で練習場所も都合が付きにくくメンバーも減っていく大変な中、丁寧で楽しい練習をさせて頂き、ありがとうございました。

など

<発表会について>

◎子どもたちの発表はいかがでしたか？

24件の回答



◎本番についての要望・感想がありましたらお聞かせください（自由回答）

19 件の回答

とても楽しかったです。着付けやヘアセットをしっかりしていただき、本番用の楽譜の用意までしてくださり、至れり尽くせりで、皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。どうもありがとうございました。観客席からステージが見えづらいので、高さのあるステージがあるとよいと思いました。

子ども達の笑顔が素敵でした。

雨だったのが残念でしたが、しっかりリハーサルの時間もとってくださり、本番とても良い演奏が聴けて良かったです。

サポートがとても温かく心配なく本番を迎えるました。本当にありがとうございました。

午前中にリハーサルをしっかりしていただき、親子ともに安心して本番に臨むことができました。本番は、スティールパンのうつくしい音色と、全体のハーモニーに感動しました。

雨が降っていたので残念でしたが、とても貴重な体験をさせてあげる事ができました。ありがとうございます。

とてもいい企画なので、これからも続けて欲しいと思います。

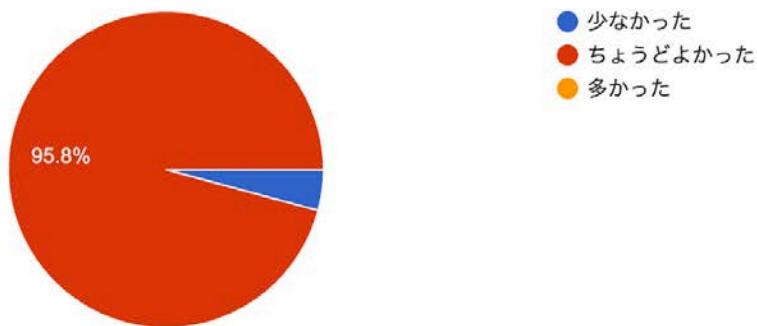
演奏を観にきてくれた子どもの友達たちは観客席から見ていたので全く演奏する姿が見えなかつたとても残念がっていました。頑張っている姿を観にきた人にみてもらいたかったです。

など

<事務局について>

◎事務局からの連絡（LINE）の頻度はいかがでしたか？

24件の回答



◎運営について、ご意見があればお聞かせください（自由回答）

14 件の回答

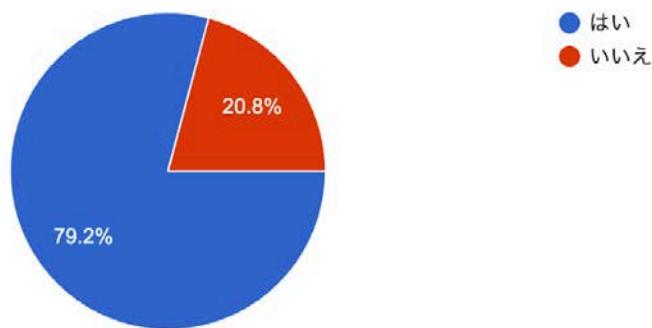
今後もお稽古を継続できるとありがたいです。
みなさん、いつも笑顔で、優しく子どもたちに接してくださり、ありがとうございました。よい雰囲気で、練習から楽しめました。
とても親切に、優しくして頂き、安心して取り組む事が出来ました。小さな子どもを連れていたのですが、嫌な顔一つせずに、とても気遣ってくださいました。ありがとうございます。
毎回、丁寧にご連絡いただき、また娘の性格をみていただき、途中でのチーム変更もしていただき、最後まで安心して練習に参加することができました。
各担当の方がいらして、手厚いサポートがありました。

など

<子どもたちについて>

◎参加前と参加後でお子様になにか変化がありましたか？

24 件の回答



◎はいとお答えいただいた方は、具体的にどんな変化がありましたか？

19 件の回答

三味線を習ったことで、弦楽器に興味が出て、2月からバイオリンを習いはじめました。
達成出来てまた新たな意欲が出来ました
全く知らない子達と一緒に始まり凄く不安そうでしたが、回数重ねてとても楽しみにしてくれるようになりました。最後はまた一緒にやろうね！と、別れを惜しんで、とても良い機会となりました。
自信がついたと思います。また、伝統的な文化にも興味を抱く様になりました。
学校生活や、日常生活において、積極的になりました。先日は六年生を送る会で、立候補し、司会をつとめました。
今まで触れたことのない音楽や体験に興味を持って接するようになったと思います。
演奏後のガムラン体験の時友達や妹の友達に演奏を教えてあげたりしてそれが相手からも喜ばれてうれしかったようです。
雅楽や和楽器にも興味を持ちはじめています。
緊張したけど、演奏は楽しかったと言っていました。練習がなくなるのが淋しいと言っています。
みんなの様子を見て動くようになったり、発表のときに物怖じしなくなったように感じる。

など

◎おうちに帰って、お子さんとどんなお話をしましたか？

22 件の回答

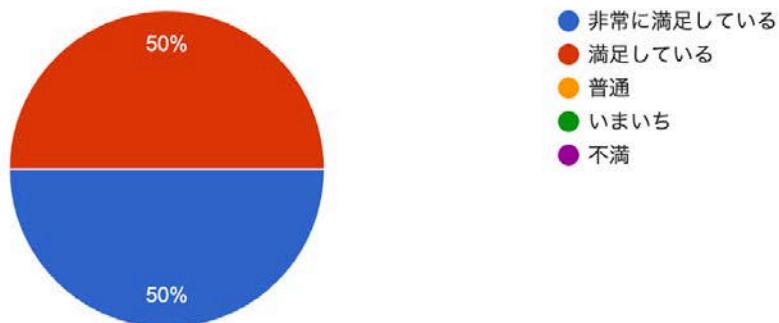
- 衣装やヘアセットを本格的にしてもらい、緊張も吹き飛ぶくらい楽しくて、来年も絶対参加したい！とのこと。
- またやりたい！と、満足な気持ちでいっぱいでした。
- この体験で、雅楽が大好きになりました。引っ越ししてしまうのですが、引っ越し先で、続けられないか検討中です。
- とても楽しかった、といっていました。楽しく発表できたことで、自信がついたようです。
- 来年もやりたい！と言っていました。また廃材楽器作り体験で作った楽器に、スティールパンのドレミ…をマジックで書きこんで、今日聞いた先生達の曲を歌いながらずっとたたいていました。
- 子どもはみんなの前で演奏が出来てとても楽しかったと言っていました。来年もやりたいそうです。
- 本場のガムランを見てみたいね、と話が出ました。
- 親子してガムランのガの字も知らない状態から、バリの文化や民俗について自然に興味が湧き、インドネシアに親近感を持ち、会話するようになり、いい学びの場になりました。
- 緊張したけど、演奏は楽しかったと言っていました。練習がなくなるのが淋しいと言っています。
- 年齢が上がるにつれて、義太夫の難しさや、本番前の緊張感があるようですが、また一つ舞台を経験して、今後の自信に繋がっていくけるといいね、これはあなたの「強み」になるよ、という話をしました。
- 寺院も素晴らしい、待ち時間は寺院の周辺を散策したり、他演出の方々をみながら、日本の伝統舞踊など垣間見れ、食事の時間に、話題や感想を話しました。

など

<最後に>

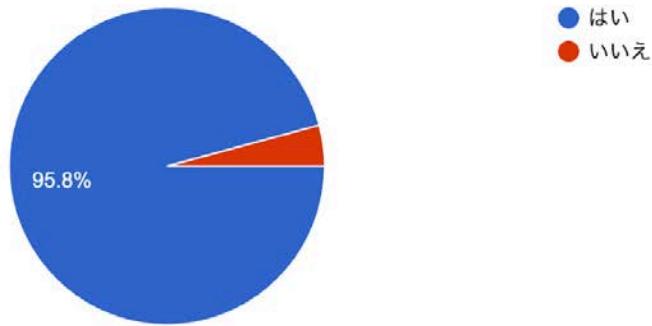
◎練習から本番まで全体を通していかがでしたか？

24 件の回答



◎来年も参加したいですか？

24 件の回答



◎その他、ご感想・ご要望など。良いと思った取り組みや、改善した方が良い点がありましたらお聞かせください（自由回答）

8 件の回答

なかなか触れる機会のないスティールパンを子供が出来る機会をつくっていただけたことに感謝いたします。
学校からチラシをいただき、自分からスティールパンのプログラムに参加したいと言ってくれたことから、申込みしました。素敵な先生と、スタッフの皆さんに支えられ、最後までがんばることができ、目標を成し遂げたという、自信につながったようです。本当にありがとうございました。
定期的に参加できると嬉しいです。
先生が最高でした。かけ声など、大事な場面を子どもに任せててくれて。息をあわせる経験をさせていただいて。でも、それがプレッシャーになることなく、きちんとフォローもしてください。
よい緊張+ワクワクで、本番を迎えられました。三味線を短期間で習得できたことが自信となり、幼少期に2年もやったが挫折したバイオリンを、本人の希望で、2月からまた通いはじめました。
先生から、モチベーションの上げかたなど、私も学びがありました。ありがとうございました。

以上

作成：特定非営利活動法人トッピングイースト